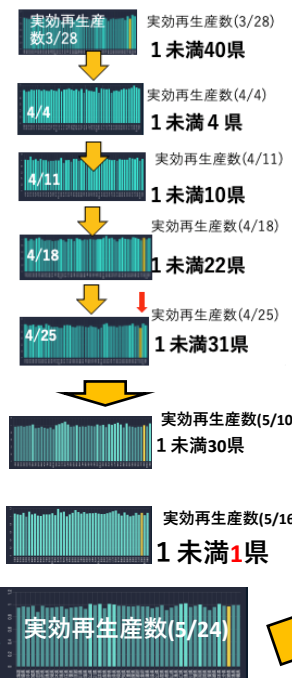


全国

実効再生産数

1/10	5.68
1/20	2.58
1/23	1.93
1/31	1.46
2/1	1.28
2/7	1.15
3/14	0.93
3/21	0.98
3/28	0.95
4/4	1.05
4/11	1.01
4/18	0.98
4/25	0.97
5/10	0.97
5/16	1.07
5/21	0.97
5/21	0.97
5/29	0.93
6/6	0.90



実効再生産数(6/6)

1以上0県

東洋経済オンライン 新型コロナウイルス国内感染の状況より

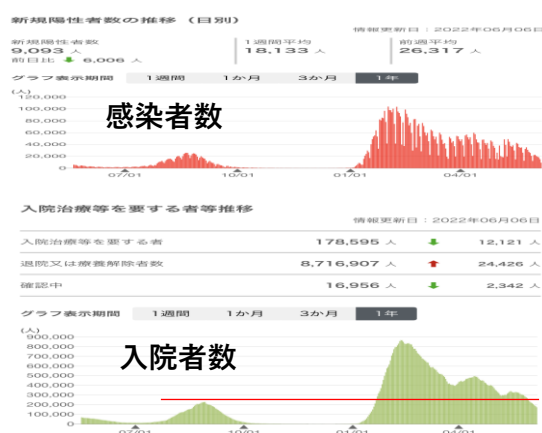
1未満41県

沖縄

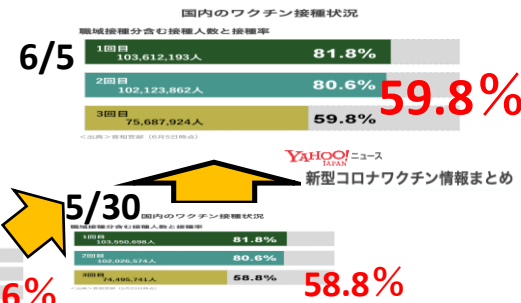
5/16	1.09
5/21	0.99
5/29	0.91
6/6	0.95

宮崎

1/10	7.46
1/20	3.68
1/23	2.29
1/31	1.50
2/1	1.31
2/7	1.15
3/14	0.97
3/21	1.01
3/28	0.96
4/4	1.19
4/11	1.10
4/18	1.04
4/25	0.92
5/10	1.00
5/16	1.09
5/21	0.97
5/29	0.93
6/6	0.91



1.0%/w増加 今週 60%に達するか!



福岡

1/10	24.3
1/20	4.69
1/23	2.38
1/31	1.30
2/1	1.05
2/7	0.93
3/14	1.00
3/21	1.02
3/28	0.96
4/4	1.06
4/11	1.03
4/18	0.99
4/25	0.99
5/10	0.97
5/16	1.04
5/21	0.96
5/29	0.93
6/6	0.89



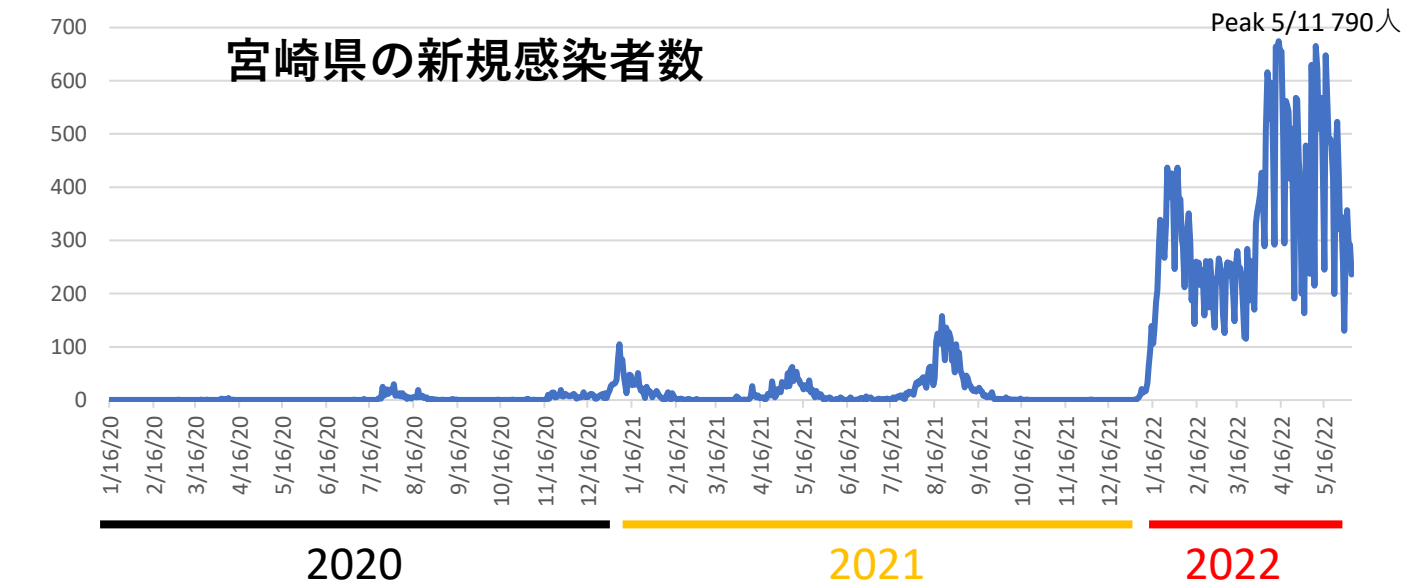
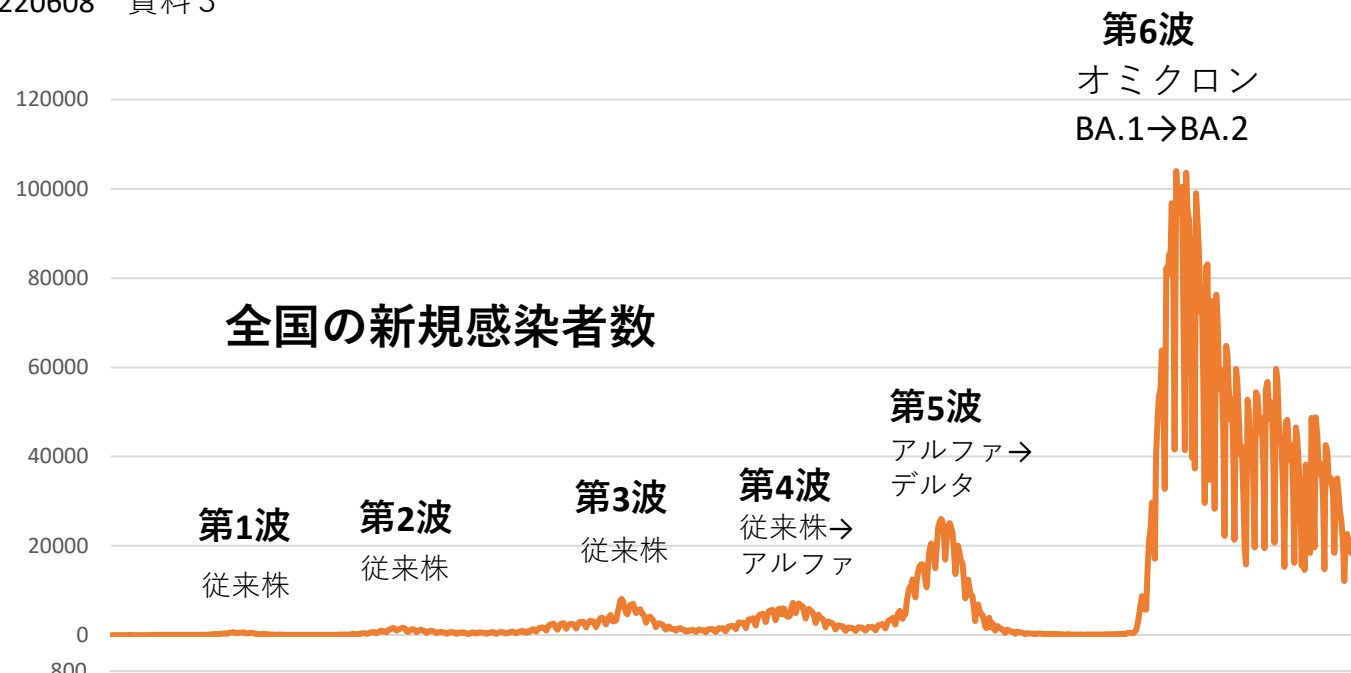
行政検査減少、医療機関検査増加  
 連休の人の移動で連休明けに急上昇  
 10-30代の感染者増加  
 現在は、家族内感染、高齢者施設、障害者施設  
 の感染増加し重傷者増加

延岡市の実効再生産数

5/16	1.26
5/23	1.09
5/30	0.74
6/3	0.76
6/7	0.92

2w後にはかなり低下すると予測

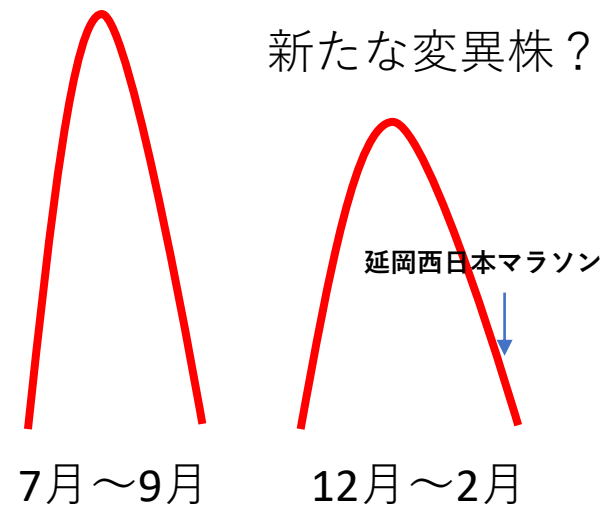




今後は？

BA.5&4/BA.12.1

新たな変異株？



- 5月中旬にピーク、その後減少する
- 6月中旬～下旬には終息傾向になると考える
- 海外から、BA.5 & 4/BA.12.1が流入し、市中感染が増えてくる
- 7月中旬から、BA.5?が増えて8～9月に次のピーク、その後9月末から減少する
- 12月中旬から増え始め、1月成人式後に急増し、2月中旬から減少する

# 国産ワクチン

開発社	ワクチンの種類	臨床段階	国産関連生産国
モデルナ・武田	mRNAワクチン	承認	米国・日本
アストラゼネカ・JCRファーマ	ウイルスベクターワクチン	承認	英国・日本
ノババックス・武田	組換えタンパクワクチン	承認	米国・日本
塩野義・UMNファーマ	組換えタンパクワクチン	P3	日本
第一三共・東大医科研	mRNAワクチン	P2	日本
アンジェス・阪大・タカラバイオ	DNAワクチン	P 1/P2	日本
KMバイオロジクス・Meiji Seika	不活化ワクチン（従来型ワクチン）	P3	日本
VLP セラビューティクス日本	mRNAワクチン	P 1	日本
IDファーマ	ウイルスベクターワクチン	前臨床	日本

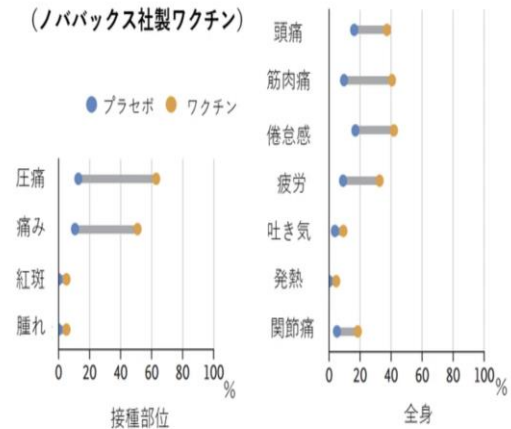
\* 臨床試験は、前臨床→P 1→P2→P3→申請→承認 と進む

## ノババックス・武田のワクチンについて

- 組換えタンパク質をナノ粒子化した製剤
- 2022.4.19国内承認
- オミクロン株が流行する前のデータで約90.4%等の発症予防効果
- オミクロン株に対する接種により中和抗体価が上昇したとの報告があり（まだ臨床データ少ない）
- 交互接種においても抗体価が有意に上昇した（まだ臨床データ少ない）
- 主な副反応は、頭痛、関節や筋肉の痛み、注射した部分の痛み、疲労、寒気、発熱等
- まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシー
- 副反応の発現頻度は、mRNAワクチンより少ない
- 2～8度の冷蔵庫で約9カ月、保管することができる

### 2回目接種時の副反応の頻度

（ノババックス社製ワクチン）

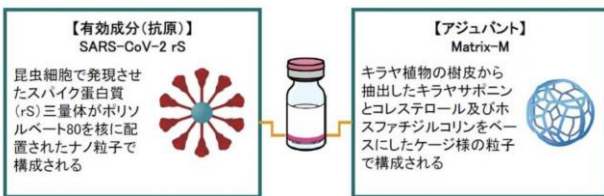


米国・メキシコでの治験結果の論文をもとに作成  
DOI:10.1056/NEJMoa2116185

### 組換えタンパクワクチン

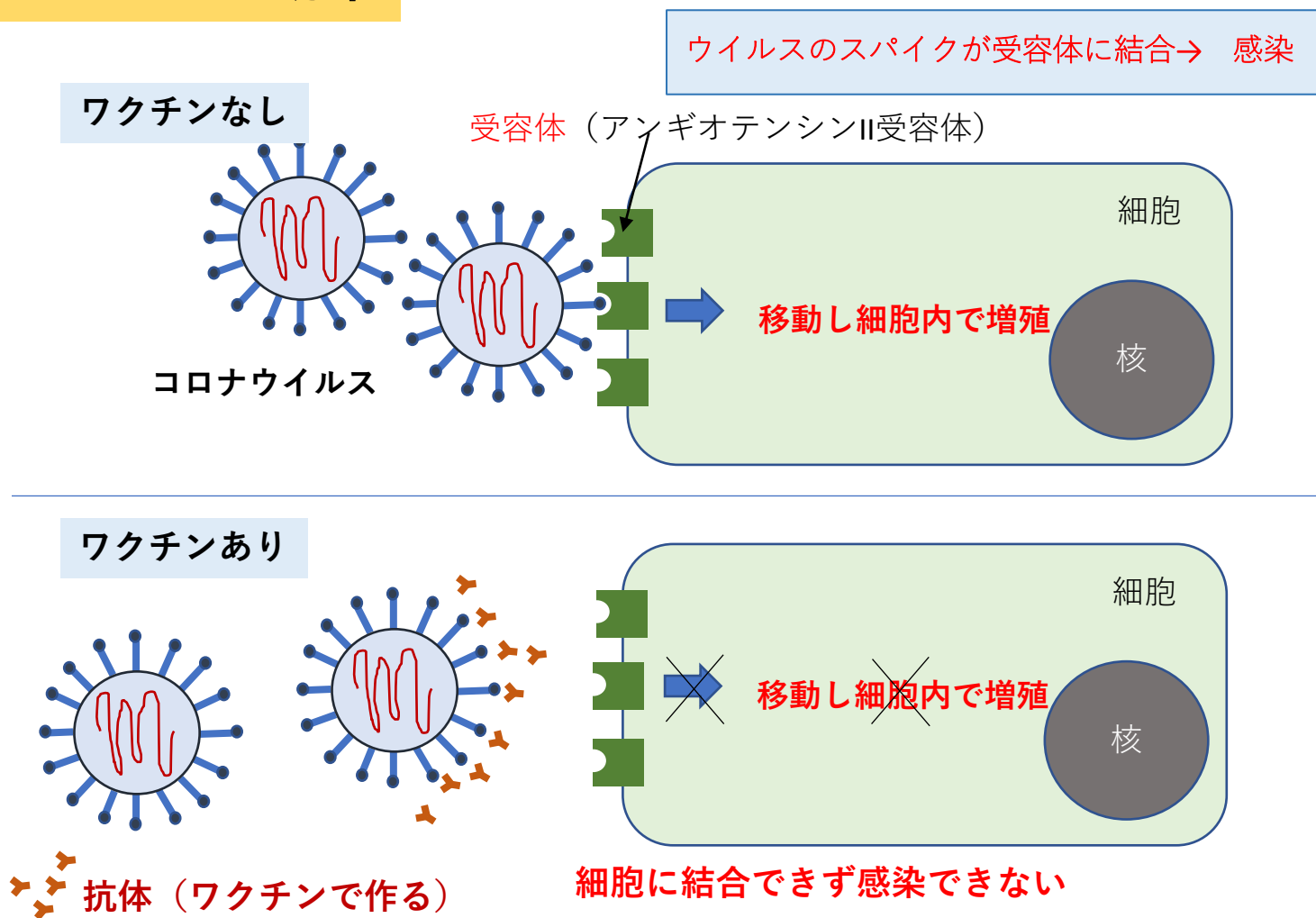
ウイルス抗原(SARS-CoV-2スパイクタンパク)の遺伝子をもとに、昆虫細胞を用いて発現させた遺伝子組換えSARS-CoV-2スパイクタンパク質をナノ粒子化して製造されたワクチンで、免疫の活性化を促進するためにアジュバントが添加されています。ウイルスタンパクをアジュバントとともに直接投与することで免疫応答を引き起こすことが可能です。

組換えタンパクワクチンは不活化ワクチンの一種であり、B型肝炎ウイルスワクチンをはじめ幅広く使用されている技術です。この技術は世界中ですでに広く使用され、長期の使用実績があります。



(令和4年3月24日開催第31回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会資料より)

## ワクチンの効果



# ワクチンについて

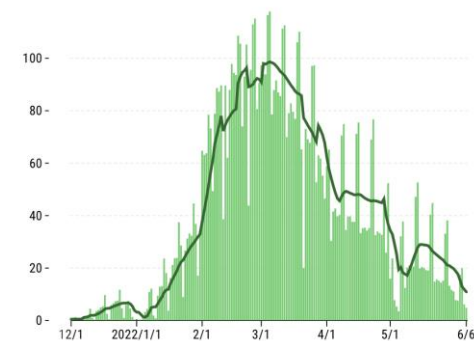
- 新型コロナ感染対策において、その要となるものがワクチンである。
- ワクチンにより、感染抑制及び重症化抑制の効果が期待される。
- 最近問題になっている、コロナ後遺症の発現抑制にも効果がある。
- ワクチンは、1) 自分を守る、2) 大切な人（家族など）を守る、3) 社会を守るために必要。
- 現在多く使用されている、mRNAワクチン以外に、安全性の高い、組換え蛋白ワクチンや不活化ワクチンなどが実用化できるようになってきた。
- 接種年齢は、18歳以上から始まり、12～17歳、5～11歳と使用年齢が拡大してきており、6ヶ月以上の全年齢に対応するワクチンも最終臨床試験段階に入っている。
- ワクチンの副反応の発熱、注射部位の疼痛・腫脹、全身倦怠、リンパ流鬱滞などは、ウイルスの擬似感染症状である。これらの症状が強かった人は、実際の感染では、さらに強い症状が発現する可能性あり。（コロナ宿泊施設にて：ワクチン2回目の接種後の副反応がきつく3回目のワクチンを回避していた患者がコロナに感染し、予想以上に感染症状がひどいため、3回目を打たなかったことを後悔している場面をよく見かける）
- これから、いろんなタイプのワクチンが出てくることにより、様々なウイルスの変異にも対応できるような交互相種の組み合わせも考案される。
- 副反応が怖い人、今までの接種で副反応が強かった人、基礎疾患がありワクチン接種を迷っている人は、是非、かかりつけ医の先生に相談してほしい。
- 打たないよりは、どのように安全に打てるかを考えることが重要。

## 国内の3回目接種

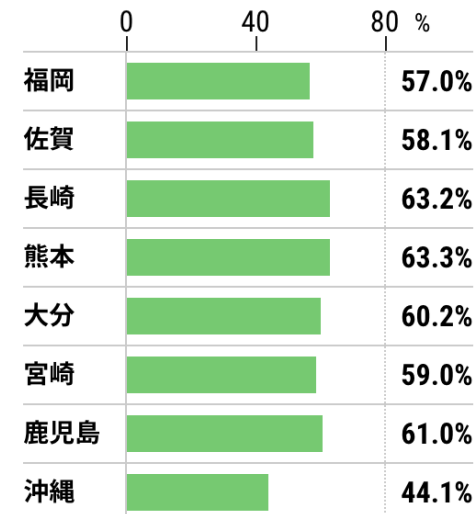
### 接種人数の推移

(6月6日時点)

■ 日ごとの接種人数 — 接種人数の7日移動平均  
万人



## 九州・沖縄

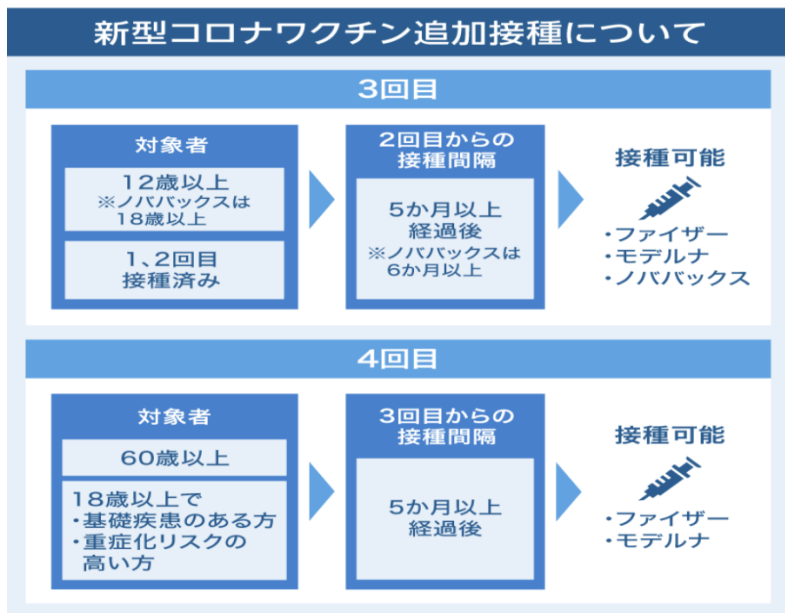


日本経済新聞

チャートで見る日本の接種状況 コロナワクチン

2021年2月26日 公開 2022年06月07日 更新

3回目、4回目の追加接種



出典：厚生労働省の資料を基に作成

4回目の対象や接種券は？



出典：新型コロナウイルス追加接種（4回目接種）の体制確保について（PDF）

4回目接種の対象となる基礎疾患とは？

4回目接種の対象となる  
18歳以上の基礎疾患のある方などの主な範囲

以下の病気で通院  
または入院している方

慢性の呼吸器の病気、心臓病(高血圧含む)、腎臓病、肝臓病

糖尿病	血液の病気	睡眠時 無呼吸症候群
-----	-------	---------------

免疫機能が低下する病気(悪性腫瘍を含む) など

---

BMI 30以上の肥満の方

BMI 30の目安 身長170cmで体重約87kg  
身長160cmで体重約77kg など

---

重症化リスクが高いと  
医師が認めた方

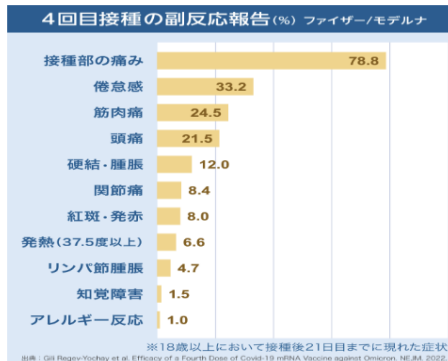
いずれも接種に際し診断書は不要

新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について（PDF）

4回目接種の対象は60歳以上の方に加え、18歳以上の以下に該当する方です。いずれも接種に際し診断書は不要です。

- ①基礎疾患のある方  
以下の病気で通院または入院している方  
-慢性の呼吸器の病気、心臓病（高血圧含む）、腎臓病、肝臓病  
-糖尿病  
-血液の病気  
-睡眠時無呼吸症候群  
-免疫機能が低下する病気（悪性腫瘍を含む） など
- ②BMIが30以上の肥満の方  
BMI 30の目安  
-身長170cmで体重約87kg  
-身長160cmで体重約77kg など
- ③重症化リスクが高いと医師が認めた方

4回目接種の副反応は？



厚生労働省「4回目接種のお知らせ（60歳以上の方や、基礎疾患を有する方へ）」（PDF）

4回目接種の副反応について、海外の研究では接種後21日目までに重大な副反応は見られなかったとされ、以下が報告されています。

- 接種部の痛み：78.8%
  - 倦怠感：33.2%
  - 筋肉痛：24.5%
  - 頭痛：21.5%
  - 硬結・腫脹：12.0%
  - 関節痛：8.4%
  - 紅斑・発赤：8.0%
  - 発熱（37.5度以上）：6.6%
  - リンパ節腫脹：4.7%
  - 知覚障害：1.5%
  - アレルギー反応：1.0%
- ※18歳以上において接種後21日目までに現れた症状